

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切に基準上のスペースを確保しており利用児童が安全に楽しく活動が出来るように、工夫しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切に基準数を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			スロープ・外階段の手すり・玄関内の手すりを設置し、利用児童に合わせた配慮を行っております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			支援前に前日の活動や業務の振り返りを行っております。個別支援計画の目標達成が出来るように一覧表を作成して、職員の意識付けを行っております。定期的に会議を開催して、業務改善に努めております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			適時に保護者アンケートを実施して、ご意向を確認し業務改善の検討を行っております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			適時に事業者向けアンケートを実施し、ホームページに公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三社委員会による評価は行っておりません。必要に応じて評価を頂き、業務改善に努めていきたいと考えております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員に必要な内部、外部研修を受講する機会を設けています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切にアセスメントを行い、保護者様、利用児童のニーズに沿った、支援計画の作成を意識しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			適切に実施しております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動リーダーを設定し、チームとして実施しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動リーダーを設定し、チームとして活動内容を見直し内容の工夫を行っております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて、計画を行い支援を行っております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児童の状況に合わせた活動内容を計画しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前の打ち合わせで、本日の予定や活動内容、役割等の注意事項を確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日の午前中に振り返りを行い、気付いた点について記録を取っております。また、今後の支援に活かせるよう話し合いを行っております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、しっかりと記録を取っております。支援の検証・改善について活かせるようにより工夫して参ります。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			適切に行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ガイドラインに基づいて、支援を行えるように努めております。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者と適切な職員が参加しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		送迎時、電話連絡、サービス担当者会議等で適切に行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、医療的ケア児童の受け入れを行っておりません。今後、医療的ケア児を受け入れる際は、主治医や関連機関と連携を図ってまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		一部の児童のみ情報共有を実施してまいりました。今後は、積極的に行えるように努めて参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	対象児童がおりませんが、今後は、関係各所と情報共有を図り、円滑に移行できるように努めて参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		一部の児童のケースで実施しております。また、研修についても積極的に参加できるように努めて参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		公園等の活動で関わる機会があります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会等に積極的に参加しており、協力・連携出来るように努めて参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時、電話、メール、面談等でお話し、共通理解が持てるように努力をしております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		ペアレントトレーニングの支援は行っておりませんが、研修会、見学会に参加しております。今後、ペアレントトレーニングを実施する予定の為、継続的に研修を受講する予定です。また、保護者へは、研修での内容を活かして具体的に褒めることを伝えております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		ご契約時、必要に応じて行っております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者様からの相談には随時対応しており、必要に応じて助言を行っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	コロナウイルス感染症により困難でしたが、今後できる範囲で行う予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事業所内に苦情解決窓口を設けており、マニュアルに基づいて、迅速に対応しております。また、職員間で共有して苦情がないよう、安心して頂ける環境を整えて参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月のお便り、広報誌で発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に関しては、カギ付きの書庫に保管して、十分を注意をしております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		各家庭の状況や利用児童の特性に配慮しながら、情報伝達を行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	コロナウイルス感染に伴い、困難でしたが、今後地域に開けた事業を行うことを検討しております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各マニュアルを作成し、閲覧出来るようにしております。保護者様にも配布をしておりますが、都度安全に対応できるように検討を行って参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回以上、実施しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		委員会発足しています。研修は、全体で職員1名が研修を受けて、伝達研修を行う予定です。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		虐待防止委員会を中心に話し合い、身体拘束についてを組織的に決定をしております。個別支援計画に記載をして、保護者様にも説明をしております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	対象児童がおりませんが、今後対象児童がおりました場合、医師の指示書に基づき対応してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットがあった場合は、報告書に記載し会議や打ち合わせ時に改善策を検討してまいります。